



TITLE:

研究費・平成18年度修士論文・平成18年度卒業論文・執筆者紹介・投稿規程・奥付・裏表紙

AUTHOR(S):

CITATION:

研究費・平成18年度修士論文・平成18年度卒業論文・執筆者紹介・投稿規程・奥付・裏表紙. 京都大学大学院教育学研究科紀要 2007, 53: 473-486

ISSUE DATE:

2007-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/44022>

RIGHT:

研 究 費

研 究 費

年 月 日	事 項	研究代表者
2006. 4 .14	基盤研究（Ｂ） フィールドの語りをとらえる質的心理学の研究法と教育法	山田洋子
4 .14	基盤研究（Ｂ） 民間資金活用による教育財源調達手法の有効性に関する国際比較研究	高見 茂
4 .14	基盤研究（Ｂ） 「専門的教養知」の働きとその教育・養成に関する文理総合型研究	藤原勝紀
4 .14	基盤研究（Ｂ） 知の伝達メディアの歴史研究－教育史認識のメディア論的転回に向けて	辻本雅史
4 .14	基盤研究（Ｂ） 大学批判の歴史社会学－知識人的公共圏の成立と変容	稲垣恭子
4 .14	基盤研究（Ｂ） 社会的相互作用における感情・意図理解の心理・神経基盤	吉川左紀子
4 .14	基盤研究（Ｂ） 「心の理論」の獲得と実行機能の発達	子安増生
4 .14	基盤研究（Ｂ） 批判的思考の認知的基礎と教育実践	楠見 孝
4 .14	基盤研究（Ｂ） 「伝承・習い事」文化における学習様式と生涯学習の現代的課題に関する比較研究	渡邊洋子
4 .14	基盤研究（Ｂ） 近代日本の植民地経験とアイデンティティ形成に関する比較教育文化史的研究	駒込 武
4 .14	基盤研究（Ｂ） 義務教育の機能変容と弾力化に関する国際比較研究	杉本 均
4 .14	基盤研究（Ｃ） 言語産出と作動記憶を支えるタイミング制御機構の解明	齊藤 智
4 .14	基盤研究（Ｃ） 学力向上をめざす評価規準と評価方法の開発	田中耕治
4 .14	基盤研究（Ｃ） アメリカ公立図書館の基本的性格をめぐる裁判事例の総合的研究	川崎良孝
4 .14	基盤研究（Ｃ） 世界市民性と教育哲学の再構築：デューイ、カベルの民主主義批判哲学からのアプローチ	齋藤直子

4.14	基盤研究（C） 贈与と交換の教育人間学的研究	矢野智司
4.14	基盤研究（C） ドイツにおける大学革命支援団体による高等教育政策の推進メカニズムに関する研究	金子 勉
4.14	基盤研究（C） 放送メディア教育の成立と展開	佐藤卓己
4.14	基盤研究（C） ポスト・フォードイズム時代における教育機会とライフコースの変動に関する比較研究	岩井八郎
4.14	萌芽的研究 仮想空間を利用したコミュニケーション・システムの認知的評価と応用	楠見 孝
4.14	萌芽的研究 地域通貨の生涯学習論的研究	前平泰志
4.14	萌芽的研究 「たしなみ」型教養の歴史社会学的研究	稲垣恭子
4.14	若手研究（B） 箱庭制作過程における身体感覚およびイメージの体験に関する研究	和田竜太
4.14	若手研究（B） カリキュラム評価に活きるスタンダードの設定に関する国際比較調査	西岡加名恵
4.27	特別研究員奨励費 中国における学校制度の社会的機能—学校段階間の接続と地域格差に注目して	楠山 研
4.27	特別研究員奨励費 戦中・戦後の日本におけるナショナリズム論の形成と展開	平野敬和
4.27	特別研究員奨励費 受容的な話の聴き方のモデル化—非言語情報のシンクロニー	小森(長岡)千賀
4.27	特別研究員奨励費 「真正の評価」論の成立過程の解明と、評価を軸にした実践分析の枠組みの確立	遠藤貴宏
4.27	特別研究員奨励費 乳幼児の心的理解における養育者のmind-mindednessの役割：縦断的検討	篠原郁子
4.27	特別研究員奨励費 多文化社会における教養教育に関しての理論的考察：教養教育論の日米比較	中村由衣
4.27	特別研究員奨励費 イスラーム諸国における初等教育制度受容に関する国際比較研究	日下部達哉

## 研 究 費

4.27	特別研究員奨励費 物語理解過程における読者の感情を組み込んだモデルの構築	米田英嗣
4.27	特別研究員奨励費 批判的思考遂行プロセスの解明および教育支援プログラムの開発	平山るみ
4.27	特別研究員奨励費 教育と生命倫理の接点としての「人格」概念の学際的研究	高橋洋一
4.27	特別研究員奨励費 近世日本における「文公家礼」の思想史的意義	田 世民
4.27	特別研究員奨励費 イスラーム諸国における青年期女性の進路形成に関する国際比較研究	鴨川明子
4.27	特別研究員奨励費 戦後日本民衆の教育文化運動における歴史意識の模索－知識人とのかかわりに着目して	花森重行
4.27	特別研究員奨励費 認知の社会・文化的基盤	宮本百合
4.27	特別研究員奨励費 イギリスの障害児教育におけるインクルージョン概念の探究	窪田知子
4.27	特別研究員奨励費 対面コミュニケーション場面における顔面表出の機能に関する心理学的検討	野村光江
4.27	特別研究員奨励費 韓国における才能教育の制度的・政策的特質に関する研究－教育の卓越性と平等性－	石川裕之
4.27	特別研究員奨励費 性同一性障害者とその家族に対する発達の観点からの支援に関するアクションリサーチ	荘島(湧井)幸子
4.27	特別研究員奨励費 比喩の使用・理解のプロセスとその効果についての統合的モデルの構築	平 知宏
4.27	外国人特別研究員奨励費 文化間におけるメタ認知の発達的变化と学習方略の関連性	DE CARVALHO FILHO, M.K
9.26	外国人特別研究員奨励費 東アジアの教育近代化をめぐる「知」の交流：日本派遣中国人留学生の視点から	YAN PING

平成18年度修士論文

氏 名	論 文 題 目
門 田 久美子	現代における「教養」の意味転換 ——読書と教養の関係の再構成——
木戸口 英 樹	日本語非単語による直後系列再生の研究 ——ポーズ及びピッチの実験操作とエラー分析から——
栗 本 達 児	脅威刺激は注意を引くか ——表情線画による検討——
竹 家 一 美	子どものいない中年期女性のライフストーリー ——転機の話りと生成継承性の様相に着目して——
玉 手 伸 幸	大学体育関連学部 of の意義の変遷と現状に関する一考察
萩 森 直 子	アメリカにおける市民性教育の理論と実践 ——「アクティブ・シティズンシップ」の概念を中心に——
服 部 貴 大	数学問題解決における概念的・手続き的教示の効果
平 山 朋 子	理学療法士養成の臨床実習における二重の応答性の生成
森 脇 逸 朗	「楽しい体育」論の意義と課題
石 橋 遼	視覚呈示された手の左右弁別課題における運動制約と自己受容感覚処理の影響
小 原 優 貴	インドにおける技術・職業教育の機能変容に関する研究 ——ポリテクニクを中心として
菊 澤 聖 子	ルソーにおける<演出>の技法
木 村 洋 太	表情知覚に及ぼす自己の表情表出の影響
項 純	素質教育をめざす中国の教育評価改革の動向と課題
児 玉 華 奈	契機としての「コモンスペース」 ——「ひがしまち街角広場」のコミュニティカフェ実践から——
小 林 信 一	配偶者との死別経験を有する男性の将来展望の変化と適応
齋 藤 桂	アメリカにおけるバイリンガル教育の政策と実践 ——カリフォルニア州の取り組みに焦点をあてて——
竹 内 理 恵	田村一二の障害児教育実践 ——「流露」という発想に着目して——
竹 腰 千 絵	イギリス高等教育におけるチュートリアル of の伝播と変容
田 村 綾 菜	児童期における謝罪の認知過程の発達的变化 ——加害者の言葉と表情が及ぼす影響——
常 深 浩 平	文章読解時の心的表象構築過程における知覚的・自伝的記憶の役割
照 屋 信 治	『琉球教育』(1895-1906) にみる沖縄教育像の形成 ——歴史・言語・文化をめぐる葛藤——
徳 永 俊 太	戦後イタリアにおける歴史教育の理論的特質 ——歴史教育と歴史学 of の関係に着目して——
中 嶋 智 史	未知顔の再認記憶における表情と視線方向の相互作用についての研究

平成18年度修士論文

野 口 剛	近現代日本文学界の社会的構成と変容 ——コーホート間比較分析——
平 川 祥 子	人を動機づけるナラティブ ——身体美容広告の語りの分析——
李 霞	国語教育における児童の主体性に関する日中比較 ——「文学の読み」をめぐるインタラクション——
上 杉 牧 子	校歌に見る高等女学校の社会的イメージ
本 所 恵	スウェーデンの高校におけるプログラム制導入の意義と課題
万 野 友 紀	竹沢清の実践記録論に関する一考察
市 原 有希子	心理臨床における<ずれ>について ——箱庭を介して——
笹 倉 尚 子	心理臨床の演劇的理解をめぐる研究
東 畑 開 人	自己身体の美醜に関する研究 ——「他者」に着目して
西 田 麻衣子	認知症を抱える高齢者の内的体験について ——バウムテストを通して——
本 多 早由里	ひとりであることについて ——“ひとりでいられない”に着目して——
森 田 健 一	においから記憶を想起する体験に関する研究
山 田 華 絵	イメージの表現と伝達 ——媒介としての絵と言葉
池 田 華 子	<見る>ことにおける倫理 Simone Weilにおける「存在しないもの」をめぐる
金 井 一 穂	<かわるということ>における<身体>のありようについて ——H. Wallonにおける情動の関係論をてがかりに——

平成18年度卒業論文

氏 名	論 文 題 目
青 木 礼 奈	幼児のナラティブ ——幼児は出来事をどのように語るか——
江 崎 智 子	親子関係における恩と罪悪感についての考察 ——レヴィナスの他者理解をふまえて——
緒 方 美 穂	理科教育における素朴概念の検討
奥 村 好 美	有田和正の授業観の確立 ——追究像を中心に——
小 黒 迪 明	「師範大学」の可能性 ——春山作樹と長谷川乙彦の論争を手がかりに——
門 脇 寛 至	現代大学生における遺伝観・環境観についての調査研究
蒲 池 理 恵	きょうだい間の棲み分けに関する心理学的研究
小 橋 理 恵	青年期の回顧されたchumshipの発達の意義 ——自我同一性との関連から——
小 林 俊 和	日本におけるアントレプレナーシップ教育の現状と課題
袖 岡 亜 季	印象に残る言葉・好きな言葉と自己の物語との関わり
田 岡 久美子	環境とのかかわりと生命観の再考
竹 村 匡 史	将棋からみえる教育
西 山 直 子	祖母—母—娘三代の関係性 ——イメージ画とインタビューをもとに——
古 庄 優 紀	『新真婦人』と『青箱』における女性像の比較研究 ——「女性の解放」のイメージに着目して——
細 尾 萌 子	昭和2年改正旧制中学校入学考査方法の理念と実態 ——栃木県旧制中学校入学考査を事例として——
前 田 圭 子	長田新と『原爆の子』
山 田 浩	日本の英語教育におけるインプット理論の導入 ——斎藤栄二の理論と実践に着目して——
若 井 貴 裕	庄司和晃のコトワザ論とその背景
太 田 喜美子	心理的虐待、それに準じる「不適切な養育」を受けたと考えられる人間の存在明示可能性に関する一考察
大 槻 綾	幼児期における自己理解 ——母親の在・不在による自己描写の変化——
梶 喬 一	操行査定の理論と方法
中 村 育 子	教育における教師の子ども理解とは何か ——ランゲフェルトの教育思想を端緒にして
浅 場 優 子	自閉症児をもつ母親の心的発達 ——母親のライフストーリーから——
深 見 有希乃	三上斎太郎の方言詩教育 ——国分一太郎との比較を中心に——
毛 利 一 輝	ポストモダンにおける教育
山 田 修 裕	中間と媒介の思想をめぐる一考察 ——三木清における「構想力」の論理——
松 田 祐 弥	祇園祭・伝統文化の生成と継承

秋 山 文 子	描画法導入による被験者の感情状態変化
井 上 早 智	青年期における女子の同性友人関係と孤独感の関わりについて ——グループから個へ——
上 野 亜希子	登校意識に関する一研究 ——高校生の登校理由と不登校傾向との関連から——
大 町 宜 子	否定的評価場面への関わりからの対人不適応感の検討
岡 崎 良 仁	対人関係における「傷つき体験」 ——体験から生じる感情とイメージに注目して——
唐 牛 祐 輔	ジェンダーステレオタイプが対人印象判断に及ぼす効果
小 西 佳 世	原風景についての想起体験に関する一考察 ～身体感覚を通して～
小 林 晃 子	青年期における現在および未来の家族像についての考察 ——動的家族画（KFD）を描く体験に焦点を当てて——
高 橋 優 佳	青年期における自我体験をめぐる語り ——物語読解を通して生成された言葉に注目して——
武 部 祐 佳	女子大学生における攻撃性についての一考察 ——TAT図版を用いて——
月 城 美智子	自我と影の関係
戸 谷 尚 代	ダンスムーヴメントにおける内的体験について ——イメージと身体感覚をもとに——
中 野 江梨子	PDI前後での風景構成法体験のありようについて ——作品の主観的な「感じ」に関するSD法評定の変化とインタビューから——
中 藤 信 哉	“個”と“集団”の葛藤に関する研究 ——集団における「居心地」の観点から——
中 村 絵美子	環境配慮行動に及ぼす、規範意識と自己感情の効果
永 山 智 之	二者関係と三者関係における主観的体験の比較
布 井 雅 人	陽性情動刺激への注意に関する研究 ——食関連画像による検討——
菱 田 一 仁	物語の体験過程 ——終わりをめぐる冒険——
峯 啓 太 朗	系列課題試行時の聴覚刺激の呈示が注意配分のに及ぼす影響
三 原 直 樹	青年における自己愛的脆弱性 ——学童期の家族関係をもとに——
山 添 愛	表情が人物好意度に及ぼす影響
渡 邊 潔	穴／構造／存在 ——穴を掘ることを通じての試論——
金田一 賢 顕	喘息の発作体験 ——「生きること」への問い
西 浦 太 郎	複数文化を生きる人間の心的葛藤と「アイデンティティ」
前 田 拓 人	木想観 バウムの洞察を支えるもの
森 崎 志 麻	「脱枠組み経験」の主観的意味と主体性の回復に関する一考察
大 棚 千 絵	枠付け法とイメージの表現 ——大学生を対象とした黒枠・色枠・枠なしの樹木画から——
高 原 朋 子	大学生の摂食障害傾向に影響を及ぼす性格的特徴



徳 永 大 典	大学生のきょうだい関係について
福 島 陽 子	バウムテスト2枚法において見られる変化と人格の二面性との関連について
藤 谷 萌 絵	大学生の将来展望における自尊心と自己観
松 本 不二人	新宗教指導者に見る宗教観の受容と形成
本 坊 さおり	思春期におけるこころの様相についての一考察 ——庭イメージを通して——
織 田 太 郎	ひきこもりと物語
荒 金 真 美	東大生の有能感
江 上 直 樹	我が国の進路指導制度の歴史的展開に関する考察
唐木田 彦 太	新聞社採用試験の成立 国家と社会の間で
河 野 倫 子	高校と大学の接続に寄与する大学入学者選考方式のあり方についての実証的研究 ——オレゴン州におけるPASSの事例研究を中心として——
塩 出 郁	ブックスターの現状と課題 ——自治体へのアンケート調査を中心にして——
千 檀 祐貴子	政治教育としての日本の地政学に関する考察
團 子 正 則	コーオプ教育の制度の研究 ——日本におけるインターンシップへの示唆——
徳 重 陵	非協力2人ゲームによる国際人権規約に関する考察
長 崎 励 朗	現代日本と幻影の公共圏
西 堀 綾 子	「無宗教」社会における死生観
畠 中 勇 樹	ニューカマーと地域日本語学習支援 ——ニューカマーの親の日本語学習ニーズの視点から——
隼 瀬 悠 里	フィンランドにおける教師教育
山 本 貴 之	途上国における高学歴失業に対する高等教育協力のあり方
堀 綾 子	夢のこころへの収め方と性格タイプとの関連
荒 井 理 恵	日本近代文学にみる不機嫌な家庭 明治・大正期における知識人の夫婦間コミュニケーション
大 崎 由	高度成長期の住宅から見る生活文化
岡 田 啓 嗣	ノールズ (M.S.Knowles) によるアンドラゴジー・アプローチの学校教育への適用 ——日本の学校現場への導入を展望して——

## 執筆者紹介（執筆順）

子 安 増 生	教育認知心理学講座 教授	
郷 式 徹	静岡大学教育学部 助教授	
杉 本 均	比較教育政策学講座 教授	
小 原 優 貴	比較教育政策学講座 修士課程 2 回生	
井 谷 信 彦	臨床教育学講座 博士後期課程2回生	
高 柳 充 利	臨床教育学講座 博士後期課程1回生	
藤 本 麻起子	心理臨床学講座 博士後期課程3回生	
井 上 嘉 孝	心理臨床学講座 博士後期課程2回生	
野 口 寿 一	心理臨床学講座 博士後期課程2回生	
渡 部 み さ	臨床実践指導学講座 博士後期課程2回生	
山 口 智	臨床心理実践学講座 博士後期課程3回生	
田 中 史 子	心理臨床学講座 博士後期課程2回生	
田 世 民	日本学術振興会特別研究員DC1 教育学講座	博士後期課程2回生
川 島 大 輔	教育方法学講座 博士後期課程3回生	
家 島 明 彦	教育方法学講座 博士後期課程2回生	
浦 田 悠	教育方法学講座 博士後期課程2回生	
黒 田 真由美	教育方法学講座 博士後期課程2回生	
莊島(湧井)幸子	日本学術振興会特別研究員 教育方法学講座	博士後期課程1回生
遠 藤 貴 広	日本学術振興会特別研究員 教育方法学講座	博士後期課程3回生
窪 田 知 子	日本学術振興会特別研究員 教育方法学講座	博士後期課程3回生
木 村 裕	教育方法学講座 博士後期課程1回生	
篠 原 郁 子	日本学術振興会特別研究員 教育方法学講座	博士後期課程3回生
山 本 良 子	教育方法学講座 博士後期課程3回生	
石 井 佑可子	教育方法学講座 博士後期課程2回生	
本 島 優 子	教育方法学講座 博士後期課程1回生	
龍 輪 飛 鳥	教育認知心理学講座 博士後期課程3回生	
小 川 絢 子	教育認知心理学講座 博士後期課程2回生	
河 崎 美 保	教育認知心理学講座 博士後期課程2回生	
志 波 泰 子	教育認知心理学講座 博士後期課程1回生	
前 原 由喜夫	教育認知心理学講座 博士後期課程1回生	
貫 田 優 子	教育社会学講座 博士後期課程3回生	
太 田 拓 紀	教育社会学講座 博士後期課程2回生	
小 林 伸 行	生涯教育学講座 博士後期課程2回生	
安 川 由貴子	生涯教育学講座 博士後期課程2回生	
古 田 薫	比較教育政策学講座 博士後期課程3回生	
石 川 裕 之	日本学術振興会特別研究員 比較教育政策学講座	博士後期課程3回生
ベー シュウキー	比較教育政策学講座 博士後期課程3回生	

## 京都大学大学院教育学研究科紀要投稿規程

### (1) 投稿資格

単著論文の場合、執筆者は、本研究科教員及び博士後期課程1年次以上の大学院生とし、院生については少なくとも指導教員1名の推薦のある者に限る。

共著論文の場合、本研究科教員が第1著者となり、学内外の研究者（修士課程1年次以上の大学院学生を含む）を共著者とするものに限る。

### (2) 内容

原稿の内容は未発表の学術論文とする。

### (3) 使用言語

原則として自由。ただし、外国人留学生は日本語で投稿すること。

### (4) 原稿枚数

単著論文は、本研究科教員の場合、400字詰め原稿用紙で100枚、院生の場合、50枚を上限とする。共著論文は、全体で100枚を上限とする。外国語論文の枚数もこれに準ずる。

ワープロによる場合は、A4判用紙で1枚当たり「43字×38行」とし、教員は25枚、院生は13枚とする。

### (5) 投稿要領

投稿に際しては、執筆注意事項指定の書式に従い、原稿の他にコピーを2部添え、締切日までに指定された提出先に提出のこと。なおワープロによる場合は、フロッピーディスクを添付のこと。

また、英文タイトル及び200語程度の英文アブストラクトをつけること。

### (6) 投稿・問い合わせ先

紀要編集委員会。

### (7) 原稿の掲載の可否

原稿の掲載の可否については、別に定める審査基準に基づいて紀要編集委員会が審査・決定する。

---

編集委員 山 田 洋 子 岩 井 八 郎  
角 野 善 宏 中 池 竜 一

---

---

平成19年3月25日 印刷

平成19年3月31日 発行

発行人 京都大学大学院教育学研究科  
代表者 川 崎 良 孝

印刷所 株式会社 天 理 時 報 社  
〒632-0083 天理市稲葉町80番地  
TEL (0743) 64-1411

発行所 京都大学大学院教育学研究科  
京都市左京区吉田本町

---

# Kyoto University Research Studies in Education

No. 53

## Contents

Recalled Parental Expectations and the Degrees of Their Perceived Fulfillment by University Students .....	KOYASU Masuo & GOUSHIKI Toru
Educational System and Selection in India's Industrialization .....	SUGIMOTO Hitoshi & OHARA Yuki
The Possibility of Human Life in Suffering:Reconsidering O.F.Bollnow's "Unstable Form of Life" .....	ITANI Nobuhiko
Reconstructing Teacher Education from the Viewpoint of Cavell's Emersonian Perfectionism: Philosophical-Clinical Study of Education .....	TAKAYANAGI Mitsutoshi
Use of the Thematic Apperception Test (TAT) to Evaluate the Psychological State of Subjects with Eating Disorders .....	FUJIMOTO Makiko
Vampires and the Transformation of Fear : A Study about the Relationship with the Other World in Psychotherapy .....	INOUE Yoshitaka
Dissociation in Self-relationship .....	NOGUCHI Toshikazu
Social Phobia in Women: Emotional Difficulties Associated with Entering and Graduating from a School .....	WATANABE Misa
A Study of the "Imaginary Companion" in Adolescence : The Narrative and the Style of Experience .....	YAMAGUCHI Tomo
A Study on Daydream Fantasies Shown in Children's Drawings and Pictures .....	TANAKA Fumiko
Mito-han's Acceptance of Confucian Rituals:Focusing on Sousaijiryaku .....	TIEN Shihmin
Narratives of a Reunion with loved Ones:The Functions of Coupling the Deceased with the Living .....	KAWASHIMA Daisuke
The Review and Perspective of the Study on Manga in Psychology .....	IESHIMA Akihiko
Types and Depth of Meaning in Life and Existential Vacuum: A Comparison between Nursing Students and College Students .....	URATA Yu
Transformation of Team Teaching of English Class in Elementary School .....	KURODA Mayumi
An Analysis of Self Construction of One Person with Gender Identity Disorder: Generating Rashomon-like Knowledge Based On Same Transcripts .....	SHOJIMA(WAKUI) Sachiko
School Reform Using the Strategy of "Planning Backwards" in the Coalition of Essential Schools, USA:The Case of Thayer Junior-Senior High School .....	ENDO Takahiro
A Study on the Trend around Educational Provisions in England for Children with Dyslexia .....	KUBOTA Tomoko
A Study on the Theory about Development Education of Margaret Calder and Roger Smith: An Inquiry into the Theoretical Attainment in Australia .....	KIMURA Yutaka
The Relations between Maternal Mind-Mindedness and 18-month-old Children's Mind Understanding: Testing Joint Attention and Mental State Language .....	SHINOHARA Ikuko
Empathic distress and the pleasure of other's unhappiness:The actual states of those emotions which were found by interviews with university students .....	YAMAMOTO Ryoko
Development of "Meta-social skill" Measurement .....	ISHII Yukako
Review on Mothers' Prenatal Representations of Their Unborn Infants and Their Developmental Determinants and Outcomes .....	MOTOJIMA Yuuko
A Review of Research on Mental Attribution Using Animation of Moving Figures .....	TATSUWA Asuka
The Development of Executive Function and Theory of Mind in Young Children .....	OGAWA Ayako
Children's Ability to Listen and to Learn from Their Peer's Explanation of a Mathematical Solution .....	KAWASAKI Miho
The Relationship between Children's Executive Functioning and Theory of Mind, by Considering the Emergence Hypothesis, the Expression Hypothesis and the Metarepresentational Hypothesis .....	SHIWA Taiko
Individual Differences in High-Level Cognitive Skills and Working Memory Spans: An Examination with Verbal and Spatial Cognitive Tasks .....	MAEHARA Yukio
The Structure and Culture of Girls' High School Alumnae Group:An Analysis of Kyoto Daiichi Girls' High School Graduates Research Data .....	NUKITA Yuko
The Processes and Factors that Private Schools Established in the Departments of Training Secondary School Teachers Prior to World War II:Focusing on the Latter Half of the Meiji Era and the Taisho Era .....	OTA Hiroki
Can Society Exist among Philosophical (or Neurological) Zombies?: An Essay on Some of the Philosophical Propositions about Niklas Luhmann's Social System Theory .....	KOBAYASHI Nobuyuki
A Possibility of Ecological Lifelong Learning:Taking the Gregory Bateson's Communication Theory as Opportunity .....	YASUKAWA Yukiko
The Concept of Educational Need and Educational Needs Assessment .....	FURUTA Kaori
A study on the Current Status of the Gifted and Talented Education in the Gifted Education Center in South Korea:Focusing on the Science-Gifted Education Center .....	ISHIKAWA Hiroyuki
Primary School English Teacher Training Program in Taiwan .....	BEH Siew - Kee

Graduate School of Education

Kyoto University

March, 2007